

# MGI社買収に伴う 企業結合会計の概要と 2007年度業績予想について

2008年4月21日

## 将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの文言は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文言とは異なる現実的な結論、結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関による承認取得、国内外の社会保障制度関連改革、マネジドケア、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を欠く状況、原材料の入手困難、市場の受容が得られない場合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。

# 本日のキーワードの定義

## [GAAPベース]

現行会計基準によるもの

## [実業ベース]

企業活動の実態を見るため、GAAPベースから企業結合会計特有の処理(ノンキャッシュ項目)を除いたもの

## [キャッシュ・インカム]

成長投資、事業開発、配当支払、借入返済等に使用可能なキャッシュの総額、キャッシュ創出力を表すもの

算式 = 当期純利益 + 有形・無形固定資産償却費  
+ インプロセスR & D費 + のれん償却費 + 減損損失

# 連結業績予想 (GAAPベース)

## 実業 は増収増益

(単位:億円、%)

	2006年度		2007年度			
	実績	売上比	今回予想	売上比	前期比	増減額
売上高	6,741	100.0	<b>7,352</b>	100.0	109	+ 611
営業利益	1,053	15.6	<b>177</b>	2.4	17	876
経常利益	1,105	16.4	<b>188</b>	2.6	17	917
当期純利益	706	10.5	<b>175</b>	2.4	-	881

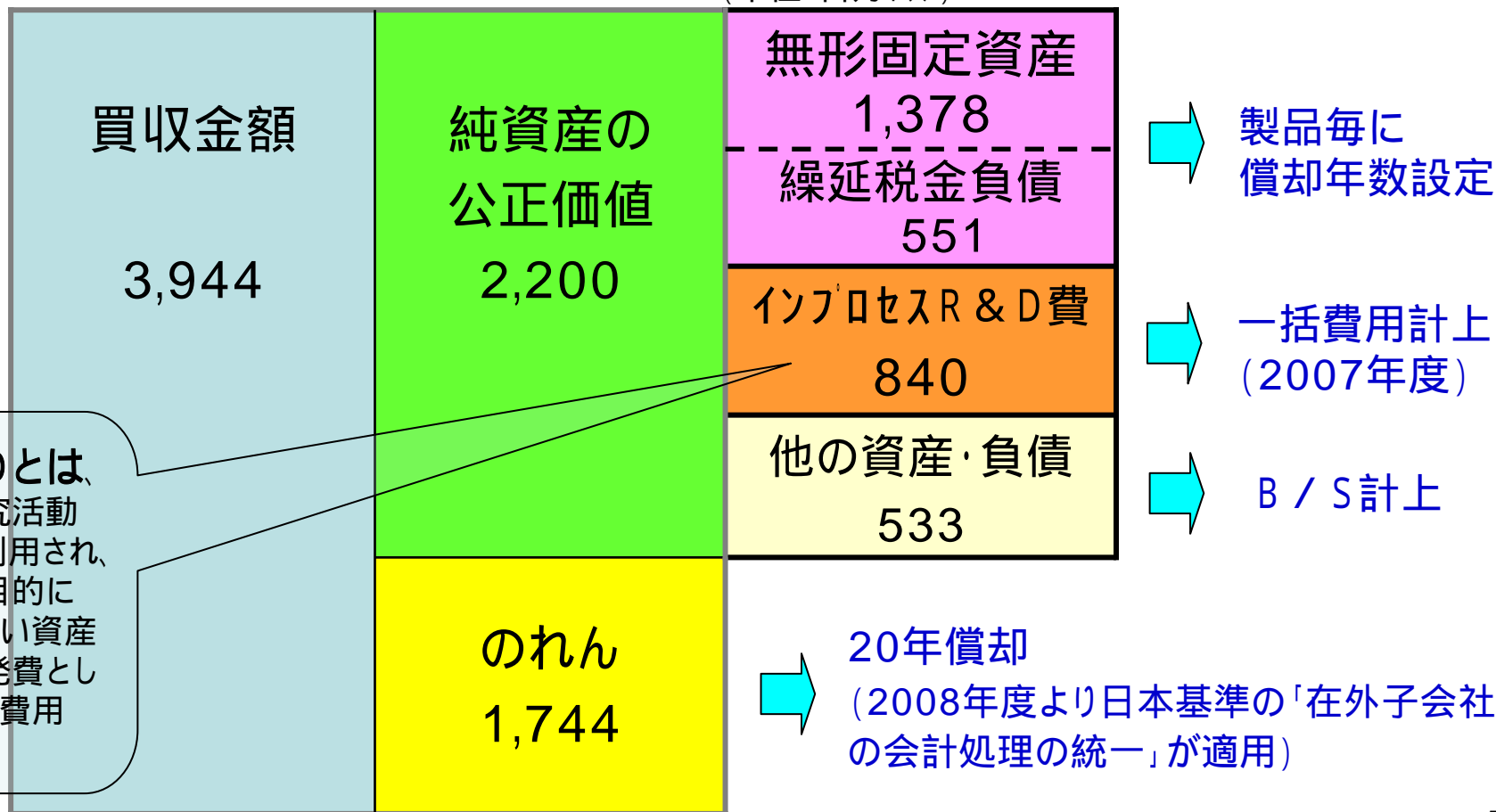
実業: 企業結合会計処理関連を除いた企業活動の実態

# MGI社買収に伴う企業結合会計

## 買収金額の資産等への配分 (Purchase Price Allocation)

米国会計基準(SFAS 141号)に基づくパーチェス法の会計処理

(単位:百万ドル)



IP R & Dとは、特定の研究活動の目的で利用され、将来他の目的に使用できない資産は研究開発費として一括して費用計上する。

# MGI社買収に伴う企業結合会計

## 連結P/Lへのインパクト (非キャッシュ項目)

(単位:百万ドル)

主な資産	今回予想			
	評価額	07年度 費用計上	08年度 費用計上	費用計上科目
無形固定資産 (販売権) 1,378百万ドル (技術資産)	1,220	29	172	売上原価
	158	1	8	研究開発費
インプロセスR & D費	840	840	-	研究開発費
棚卸資産(評価アップ分)	37	24	13	売上原価
のれん	1,744	-	87	販売管理費

MGI社の無形固定資産やインプロセスR & Dは、第三者評価機関から、高い価値があると評価され、監査法人も確認した

3月試算値からインプロセスR & Dが増加した分、のれんが縮小され、のれん(資産)の健全性が高まり、財務リスクが低減された

# 連結業績予想 (実業ベース)

(単位:億円、%)

	2006年度	2007年度			
	実績	今回予想 (GAAPベース)	企業結合 会計処理	今回予想 (実業ベース)	前期比
売上高	6,741	7,352	-	7,352	109
売上原価	1,093	1,188	55	1,134	104
売上総利益	5,648	6,163		6,218	110
研究開発費	1,083	2,256	876	1,380	127
販売管理費	3,512	3,729	-	3,729	106
営業利益	1,053	177		1,108	105
法人税ほか	397	351	45	396	100
当期純利益	706	175		711	101

\* 企業結合会計処理の円換算レート(2 - 3月平均レート): 1\$ = 104.09円

# 連結キャッシュ・インカムは8%増

キャッシュ・インカム = 当期純利益 + 有形・無形固定資産償却費  
 + インプロセスR & D費 + のれん償却費 + 減損損失

(単位: 億円、%)

	2006年度	2007年度		
	実績	今回予想	前期比	増減額
a. 当期純利益	706	175	-	881
b. 有形・無形固定資産償却費	268	287	107	+ 19
c. 買収に伴う無形固定資産償却費	-	60	-	+ 60
d. インプロセスR & D費	-	880	-	+ 880
e. のれん償却費	-	2	-	2
f. 減損損失	2	1	30	1
g. キャッシュ・インカム [a+b+c+d+e+f]	976	1,052	108	+ 75
h. キャッシュ EPS (円)	343	370	108	+ 27

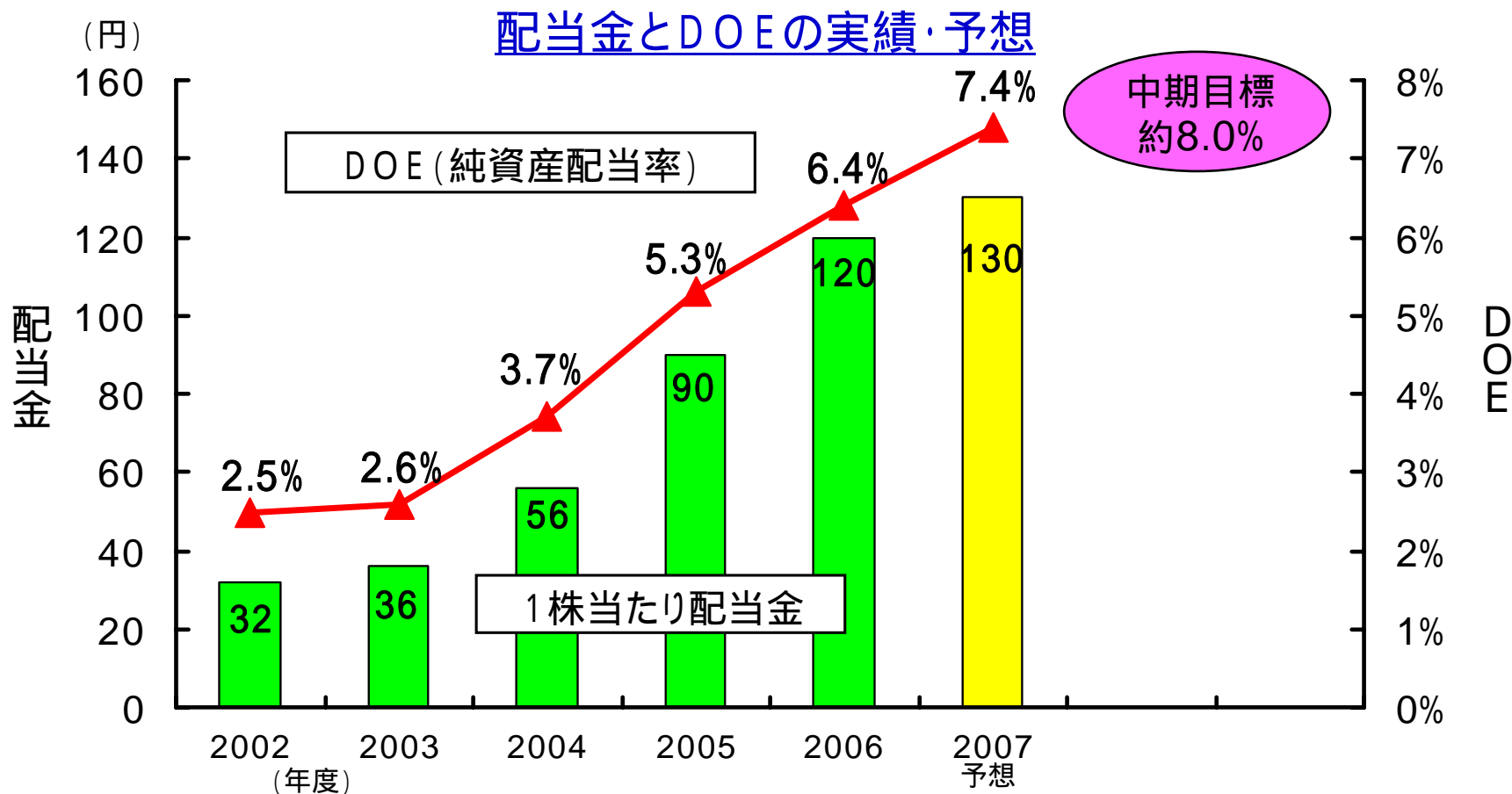
) 三光純薬(株)の完全子会社化に伴う負ののれん償却費



# 期末配当金について

キャッシュ・インカムの前期比は108%と順調に増加  
 安定的なDOE向上の配当方針に変更なし

期末配当金は当初の予定通り1株65円、年間配当金1株130円  
 (前期比108%)を見込む



# 株主還元政策

1. D O E 中心の配当基本方針に変更なし
2. 2011年度の配当金目標は変更なし
3. 今後、D O E にキャッシュベースを反映予定

[現在]

$$\text{D O E (8.0\%)} = \frac{\text{配当金額}}{\text{当期純利益 (50.0\%)}} \times \frac{\text{当期純利益}}{\text{純資産 (16.0\%)}}$$

↓

$$\text{D O E (9.0\%レベル)} = \frac{\text{配当金額}}{\text{キャッシュ・インカム (35.0\%レベル)}} \times \frac{\text{キャッシュ・インカム}}{\text{純資産 (25.0\% ~ 30.0\%)}}$$

< 2011年度試算値 >

# 何故 キャッシュ・インカム か

1. 真の企業価値は、キャッシュ創出力、すなわち  
キャッシュ・インカムにより表される。
2. キャッシュ・インカムは、
  - 各国会計基準の違いに左右されにくい  
グローバルスタンダード
  - 成長投資や事業開発投資の原資
  - 配当支払や借入返済能力の基盤
  - 企業の成長性・戦略を検証する尺度

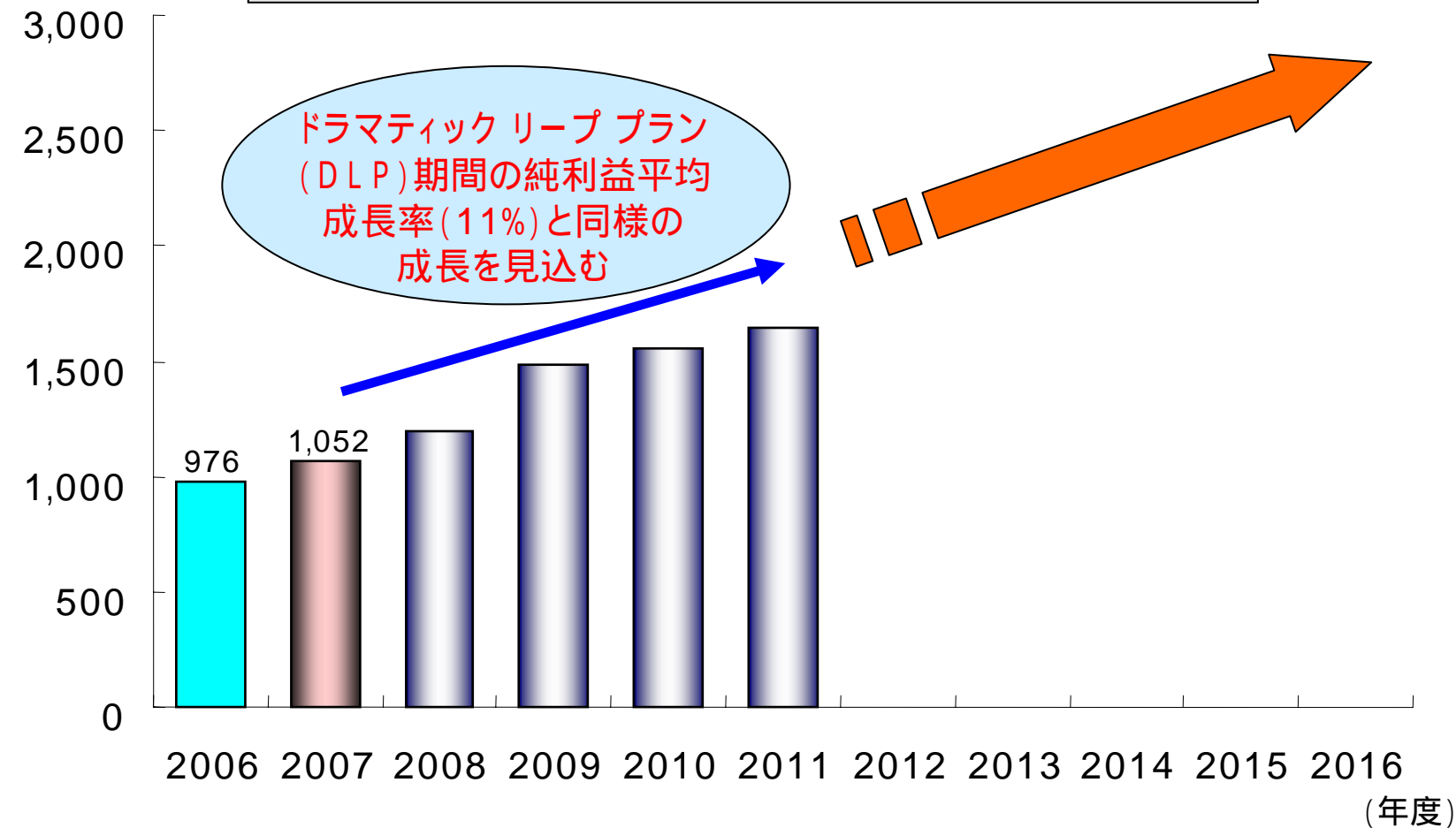
# キャッシュ・インカムの予想

キャッシュ・インカム

= 当期純利益 + 有形・無形固定資産償却費

+ インプロセスR & D費 + のれん償却費 + 減損損失

(億円)



# 財務レバレッジ戦略

- ・ 自己資金による経営を推進し、財務の柔軟性や健全性を高水準に確保してきた。
- ・ 今後の成長性が認められ、高い格付けを維持できた。

これらに基づき

## 戦略的な財務レバレッジの活用

- ローコストのデット・ファイナンスにより、効率的にキャッシュ創出力を高める。
- エクイティ・ファイナンスによる株式の希薄化はない。
- 資本コストを低減させ、高い成長性により、ROEやDOEを向上させる。
- 製薬企業としての最適な資本構成を追求し、次のレバレッジ戦略に備える。

# 2008年度 連結業績見通し

## (G A A Pベース)

(単位:億円、%)

	2007年度		2008年度			
	今回予想	売上比	見通し	売上比	前期比	増減額
売上高	7,352	100.0	8,060	100.0	110	+ 708
営業利益	177	2.4	930	11.5	525	+ 753
経常利益	188	2.6	870	10.8	463	+ 682
当期純利益	175	2.4	560	6.9	-	+ 735

) 2008年度連結業績見通しは、5月の決算発表時に詳細を含め正式に開示する予定

# 2008年度 連結業績見通し

(実業ベース)

(単位:億円、%)

	2007年度	2008年度			
	今回予想 (実業ベース)	見通し (GAAPベース)	企業結合 会計処理	見通し (実業ベース)	前期比
売上高	7,352	8,060	-	8,060	110
売上原価	1,134	1,500	195	1,305	115
売上総利益	6,218	6,560		6,755	109
研究開発費	1,380	1,540	9	1,531	111
販売管理費	3,729	4,090	92	3,998	107
営業利益	1,108	930		1,225	111
法人税ほか	396	310	76	386	97
当期純利益	711	560		779	110

) 2008年度連結業績見通しは、5月の決算発表時に詳細を含め正式に開示する予定

# 2008年度 キャッシュ・インカムは11%増

(単位:億円、%)

	2007年度	2008年度		
	今回予想	見通し	前期比	増減額
a. 当期純利益	175	560	-	+ 735
b. 有形・無形固定資産償却費	287	300	105	+ 13
c. 買収に伴う無形固定資産償却費	60	215	359	+ 155
d. インプロセスR & D費	880	-	-	880
e. のれん償却費	2	90	-	+ 92
f. 減損損失	1	-	-	1
g. キャッシュ・インカム [a+b+c+d+e+f]	1,052	1,165	111	+ 113
h. キャッシュ EPS (円)	370	409	111	+ 39

) 2008年度連結業績見通しは、5月の決算発表時に詳細を含め正式に開示する予定

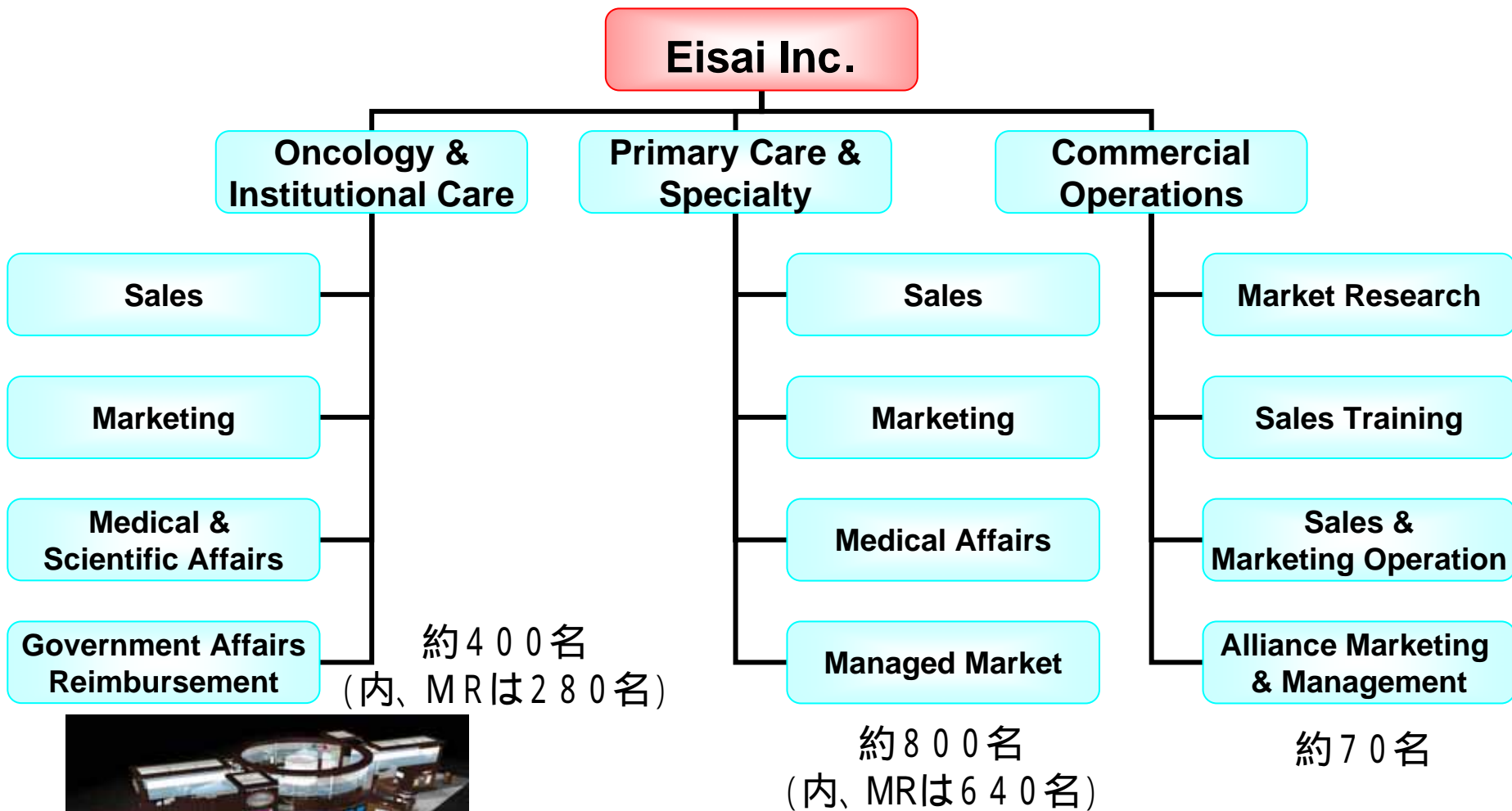


# MGIインテグレーション

## R & DからCommercial Structureまでの 米国における全事業の基盤強化

- ・ 6分野を中心としたエーザイへのインテグレーションが順調に進行し、予定通り、2008年6月1日より本格的に統合されたオペレーションを開始
  - 研究開発、生産・物流、営業、人事、法務、財務・管理
  - 営業体制は本部機能、販売機能が前倒しで本格稼動
- ・ R & Dは各Projectの進捗を最優先に考え、エーザイとMGIの各機能統合によるシナジー効果を既に実現中
- ・ MGI本社Bloomingtonオフィスは、2008年度第4四半期中に機能に移転予定

# Eisai Inc 新営業体制



ASCO Eisai Booth

(May 30 - June 3, 2008 in Chicago)

# MGI統合による米国における 一層の成長性の確保

Eisai Inc. 売上高前年比  
120%以上



2007年度  
予測

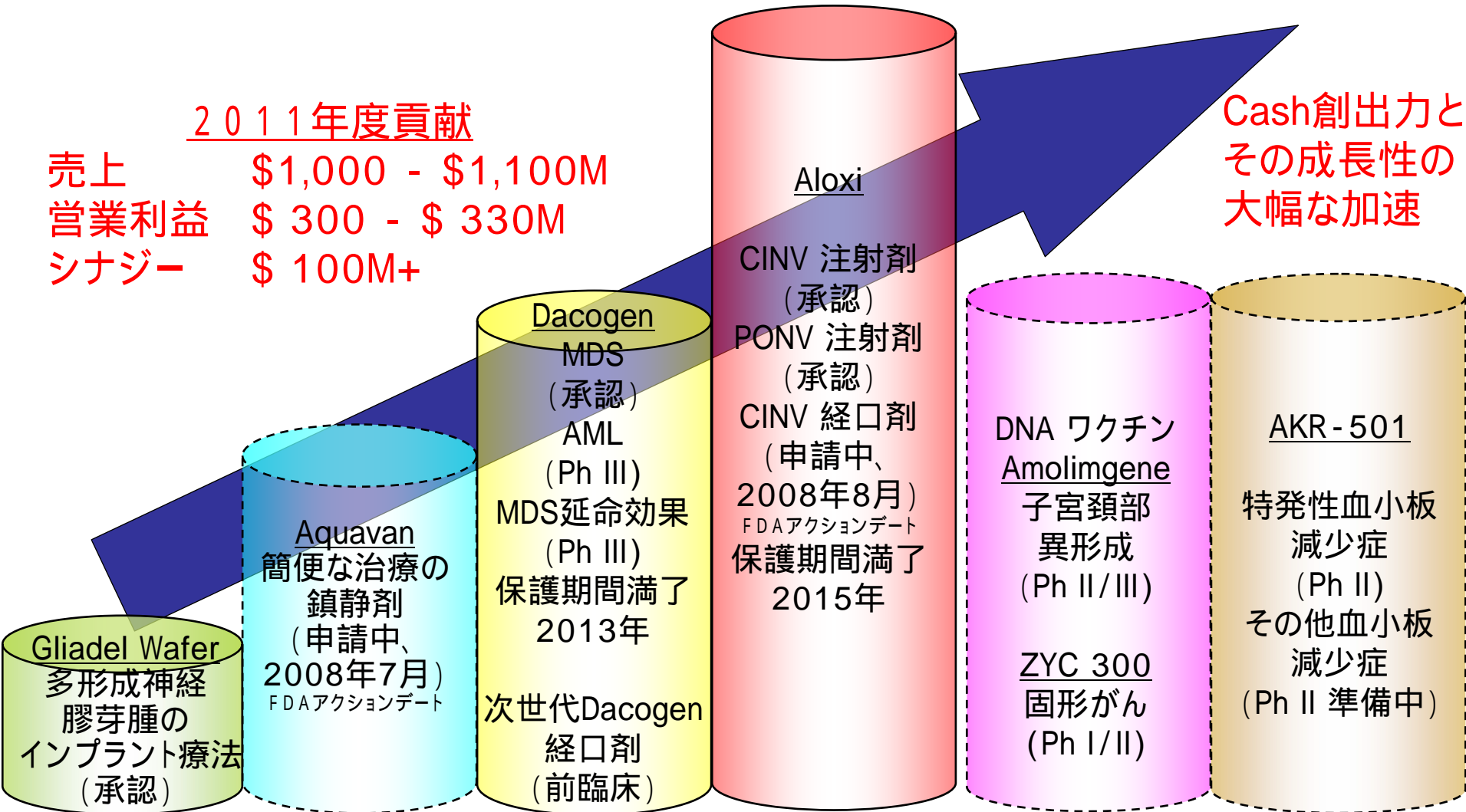
2008年度  
見込み

# 持続的なMGI製品の成長貢献

## 2011年度貢献

売上 \$1,000 - \$1,100M  
 営業利益 \$ 300 - \$ 330M  
 シナジー \$ 100M+

Cash創出力と  
 その成長性の  
 大幅な加速



ドラマティック リープ プラン (- 2011年度)

更なるリープ (2012年度 - )

2007年度連結業績予想について、  
MGI社買収による企業結合会計処理  
に伴い修正することとなったが、  
キャッシュインカム(キャッシュ創出力)  
においては既に向上し、持続的に拡大する  
と予測している